

## 平成 29 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市三隅 B&G 海洋センター	
指定管理者	名称	公益財団法人浜田市教育文化振興事業団
	代表者	理事長 竹中 弘忠
	住所	浜田市黒川町 4175 番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、事業実績報告書及び指定管理者へのヒアリングにより実施し、労働条件チェックリストに沿って整備状況を把握しました。そのうえで「モニタリングの総合コメント」等を記入しました。	
担当部署 (問合せ先)	部署名	教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係
	電話番号	0855-25-9721
	E-mail	manabi@city.hamada.lg.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

指定管理者は、多種多様な施設を一元的に管理しており、利用方法についても、ホームページ・CATV や他の体育施設とのネットワークを構築し紹介するなど、市内外の利用者増加に繋がるよう努めています。

平成 29 年度の収支状況は、旅費交通費、消耗品費が特に突出したことでマイナス計上となりましたが、大きな損失ではなく経費管理は適正と判断しました。

活動としてオリンピック競泳女子元日本代表の千葉すず氏と本施設のウォーターセーフティアドバイザーとして契約し、「親子・家族の絆の推進」「青少年の健全育成や海洋性レクリエーションの普及と推進」に努めています。

また、市が推進する「Hamada マリン郷育プロジェクト」に参画しカヌー出前講座を行う等、自然体験活動も開催し、市政への協力にも努めています。

これらの活動で施設の活動が市内外へ周知され利用者が増加傾向にあります。

施設利用に係る意見を、利用者から指定管理者へ直接伝えられていることから双方で良好な関係が構築されています。

以上のことから、総合的に判断し「良好」と評価しました。

### ■ 今後の業務改善に向けた考え方

平日昼間の利用者数が増加傾向ですが、更なる利用促進の取組みが求められます。

自主事業は、昨年度も実施されたフォークダンス・カヌー・スノーボード教室が、小学生から中学生まで集まり好評ですが、施設の特性をもっと活用し、幼児から大人まで楽しめる事業を展開することも必要と考えます。ホームページの活用を磨きかけるなど、情報周知を広く展開していくことが必要不可欠です。

B&G 海洋センターの知名度は、まだ低いようにも感じており、三隅管内だけではなく、広い視野で PR していくことが施設の利用促進や海洋スポーツ等の振興に繋がると考えます。

## ■個別評価

<b>I 基本的な考え方</b>
<b>① 目的、公平性、効果等への所見</b>
<p>海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図るために、利用団体（文化団体、サークル、学校関係等）からの利用希望に対する施設利用許可は規定どおりに運用され、公平・公正に提供されています。</p> <p>また、市内外の各種の海洋性スポーツのイベント等にインストラクターとして協力し、海洋性スポーツ・レクリエーションの指導及び普及にも努めています。</p> <p>なお、自主事業においては、フォークダンス、幼児フロアリズム、カヌー、スキー及びスノーボード教室を開催し、地域の教育・文化・スポーツの振興に一定の成果があったものと判断します。</p> <p>これらの事業展開は、B&amp;G 財団の目指す“青少年の健全育成”地域住民の“心とからだの健康づくり”を担うものであり、その効果を十分に期待できるものであることから、今後も継続していく必要性があります。</p>
<b>II 業務内容</b>
<b>① 事業への具体的取り組み方について</b>
<p>施設の維持管理業務や自主事業を事業計画に沿って適切に実施されています。</p> <p>また、市内で唯一の海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図る施設として、青少年を対象にした事業を軸とした実践活動、海事知識の普及、三隅海洋クラブ員の育成に努めています。</p> <p>自主事業として、千葉すず氏と締結したウォーターセーフティアドバイザー契約により、施設の取組 PR と海洋教育をミックスした事業を引き続き実施しています。</p> <p>総合型スポーツクラブである「みすみスポーツクラブ」の拠点施設として、会員確保のため、スポーツ吹矢を中心とした事業展開を行い、日本スポーツ吹矢協会いわみ三隅支部を設立し、公民館と連携した地域スポーツの普及・推進も実施しています。</p>
<b>② 施設の運営体制や組織について</b>
<p>(1) 職員数について</p> <p>嘱託職員…1人、夜間パート職員…2人 ※アクアみすみ兼務職員…1人 運営に支障が出ない体制で行っています。引き続き正確でトラブルのない運営をお願いします。</p> <p>(2) 労務条件チェックについて</p> <p>事業場は9人以下のため作成・届出の義務はありませんが、公益財団法人浜田市教育文化振興事業団の規則を適用されています。また、労働基準監督署には適切に届出されています。</p>
<b>③ 適切な事務や経理について</b>
<p>施設の利用関係事務は、仕様書等に沿って適正に処理されていました。文書についても、利用申請・利用料収入・減免実績等の書類を適正に保管されています。</p> <p>なお、経理関係事務については、指定管理者の組織内に担当者を設け、公認会計士の指導の下で、施設使用料や自主事業収入を含めて適正に処理されています。</p>

#### ④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について

##### (1) 安全管理対応について

危機管理マニュアルが作成され、AED講習、避難訓練を実施されています。イベントの開催前には現地で指導員研修を実施されています。イベント実施時には、参加者の安全を確保するための指導を行い、安全に事業を実施する体制を整えています。緊急連絡網も掲示されています。

##### (2) 情報管理対応について

浜田市個人情報条例に基づき適切に管理されています。

##### (3) 緊急時等の対応について

危機管理マニュアルに基づいて対応しています。海辺でのイベント開催時には、海上保安部へ予め申請し対応しています。

#### ⑤ その他業務内容について

利用者が安全な環境の中で利用できるように、職員全員が巡回及び日常・定期点検による安全確保と不良箇所の早期発見・修繕に努め、市民の健康づくり・憩いの場としての施設管理に努めています。

また、光熱水費の削減に職員全員で取り組み、施設利用者にも理解と協力が得られています。

※ 「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

## 施設概要及び実績報告書

### 1 施設概要

施設名	浜田市三隅 B&G 海洋センター	
所在地	浜田市三隅町西河内 1240 番地 1	
開設年月	昭和 57 年 3 月	
設置条例	浜田市三隅 B&G 海洋センター条例	
設置目的	海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図り、もって市民の心身の健全な発展に寄与するため。	
施設の概要	敷地面積	3,005.05 m <sup>2</sup>
	延床面積	1,302.25 m <sup>2</sup>
	施設内容	体育館、艇庫、事務室、ミーティングルーム、器具庫、ホール、トイレ、男女更衣室・シャワー室、機械室等
	事業内容	(1)海洋センターを利用して行うスポーツレクリエーションの指導に関する業務 (2)海洋スポーツレクリエーションの提供と活動の指導に関する業務 (3)海洋センター利用の促進に関する業務 (4)海洋スポーツ及び陸上スポーツレクリエーションの提供と指導に関する業務 (5)その他設置目的を達成するために必要な業務

### 2 運営実績

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
開館日数	306 日	305 日	305 日
開館時間	体育館	9:00～21:00	9:00～21:00
	艇庫	9:00～日没 2 時間前	9:00～日没 2 時間前

### 3 利用実績

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
延べ利用者数	8,357 人	9,000 人	8,479 人
利用料金収入等	1,003,199 円	1,086,000 円	742,027 円

#### 4 収支実績

(単位：円)

##### 収入

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
利用料金収入	348,949	396,000	324,027
指定管理料	9,010,383	9,044,000	9,044,000
自主事業収入	654,250	690,000	418,000
<b>収入計 (A)</b>	<b>10,013,582</b>	<b>10,130,000</b>	<b>9,786,027</b>

##### 支出

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
<b>人件費</b>	<b>7,083,289</b>	<b>6,779,000</b>	<b>5,739,234</b>
給料手当	2,671,962	2,537,000	2,663,250
賃金	3,703,110	3,541,000	2,600,485
福利厚生費	708,217	701,000	475,499
<b>管理費</b>	<b>2,393,113</b>	<b>2,657,000</b>	<b>3,729,755</b>
旅費交通費	273,561	410,000	636,046
消耗品費	199,474	150,000	624,995
施設修繕費	7,560	150,000	116,640
燃料費	39,520	45,000	0
印刷製本費	0	25,000	167,665
薬剤費	0	15,000	0
光熱水費	584,898	556,000	677,304
通信運搬費	103,238	102,000	106,105
損害保険料	144,750	243,000	139,700
手数料	68,135	82,000	67,181
委託費	275,652	266,000	369,612
使用料及び賃借料	386,210	300,000	492,503
負担金	61,400	65,000	74,206
租税公課費	248,715	248,000	257,798
<b>自主事業費</b>	<b>514,770</b>	<b>694,000</b>	<b>467,191</b>
報償費	80,000	140,000	110,000
旅費交通費	93,700	165,000	0
消耗品費	0	15,000	43,890
損害保険料	14,270	25,000	13,270
使用料及び賃借料	100,600	140,000	108,000
委託費	226,200	179,000	178,200
雑費	0	30,000	13,831
<b>支出計 (B)</b>	<b>9,991,172</b>	<b>10,130,000</b>	<b>9,936,180</b>

収支差引 (A-B)	22,410	0	▲150,153
------------	--------	---	----------